

公立	奈良県立医科大学	問合せ先 教育支援課
		☎634-8521 奈良県橿原市四条町 840
		☎(0744)29-8805 http://www.naramed.ac.jp/

教育目標&特色

創立 70 周年を迎え、現キャンパスに同規模の新キャンパスを増設するとともに、現キャンパス・附属病院の抜本的整備を行うことになった。これは、教育・研究部門が新キャンパスに移転新築し、臨床医学棟・外来棟を現キャンパスに新築するほか、周辺地域も含めた「まちづくり」に参画するというもの。将来に向けた教育の理念を「豊かな人間性に基づいた高い倫理観と旺盛な科学的探究心を備え、患者、医療関係者、地域や海外の人々と優しい心で積極的交流し、最善の医療提供を実践し続けようとする強い意志を持った医療人の育成を目指します」と宣言し、それを実現するため、医学科 6 年一貫の他に例のない特徴的な教育プログラムを構築し、提供することになっている。また、研究に関する将来像としては、地域に身近な研究に重点的に取り組むこととしている。

カリキュラムの特色

1 年次は主として教養教育を履修するが、看護学科と合同の生涯学習の基礎、奈良学や、早期に医療現場を体験する医学特別実習も履修する。奈良学は奈良県の文化、歴史、自然などを通じて奈良についての理解を深めるとともに、県内の行政機関や医療機関を訪問して県の医療状況を知り、奈良の医療に貢献する意思を涵養するというもの。2 年次からは基礎医学が始まり、2 年次の基礎医学 I では解剖学、生理学、生化学などを、3 年次の基礎医学 II では病理学、病原体・感染防御学、細菌学、薬理学、衛生・公衆衛生学、免疫学などを履修する。また、2 年次にはリサーチ・クラークシップ(長期研究室配属実習)で研究マインドを育成し、3 年次には地域医療実習で地域医療マインドを育むほか、2 年次・3 年次・5 年次では **Team Based Learning** を履修する。3 年次後期からは臨床講義が始まり、4 年次前期まで続く。4 年次後期には臨床手技実習を履修した後、臨床実習が 6 年次前期にかけて行われる。専門教育は、医学・医療の根幹である基礎医学、人間や生命、社会との関わりをより深く探究する社会医学、豊かな医学の知識と技術の修得と、それらを応用できる能力をめざす臨床医学を 3 つの柱として専門知識と技術・技能とともに、心温かい人間味あふれる医師の育成をめざしている。これらの一環として、臨床実習において医の心の育成、プライマリー・ケア等の研修を目的とした山間部の診療所などにおける総合医療の現地研修や、夜間の救急自動車同乗実習など地域医療に密着した実習を行っている。また、問題解決型学習形態のチュートリアル教育や臓器症状別の臨床統合講義、臨床能力を高めるための臨床実習を実施している。

研究医養成コースは公立大では唯一のプログラムで、早稲田大学、関西医科大学と連携して基礎医学研究者を養成する。対象とする専門分野は解剖学、生理学、生化学、病理学、細菌学、薬理学などとなっている。

大学 DATA

- ◆沿革 昭和 20 年創設の奈良県立医学専門学校が前身。旧制の医科大学を経て、昭和 27 年に医学部を設置した。
- ◆学部所在地 問合せ先に同じ。アクセス近鉄橿原線八木西口駅下車、徒歩約 8 分。または J R 桜井線畝傍駅下車、徒歩約 10 分。
- ◆学部学科・定員 医学部＝医学科 115 名(うち 2 年次編入学定員 2 名)
- ◆大学院 医学研究科＝地域医療・健康医学専攻 7 名、生体情報・病態制御学専攻 13 名、生体分子・機能再建学専攻 20 名
- ◆おもな付属施設 附属病院、大和漢方医学薬学センター、県民健康増進支援センター、メディカルバースセンター、認知症疾患医療支援センターなど。
- ◆学寮 設置していない。

参考資料

●医師国家試験合格率

区分	全 体				新 卒				既 卒			
	志願者	受験者	合格者	合格率	志願者	受験者	合格者	合格率	志願者	受験者	合格者	合格率
2017	123	121	102	84.3%	109	108	94	87.0%	14	13	5	61.5%
2016	119	116	104	89.7%	106	104	98	94.2%	13	12	6	50.0%
2015	113	112	100	89.3%	103	103	97	94.2%	10	9	3	33.3%

●学校納付金(2018年度)

区 分	県内出身者			県外出身者		
	入学手続時	初年度総額	2年次以降	入学手続時	初年度総額	2年次以降
入学金	282,000円	282,000円	-	802,000円	802,000円	-
授業料	-	535,800円	535,800円	-	535,800円	535,800円
諸会費	83,880円	83,880円	-	83,880円	83,880円	-
合 計	365,880円	901,680円	535,800円	885,880円	1,421,680円	535,800円
6年間総計	3,580,680円			4,100,680円		

*授業料は4月、9月、1月に分納する。

●奨学金制度

日本学生支援機構奨学金のほかに、地方公共団体や民間奨学団体の奨学金制度がある。

2018 年度入試要項

募集人員

区分	一般前期	一般後期	推薦	A O	編入学
医学科	22	53	38	-	1～2

* 推薦の内訳は地域枠 25 名、緊急医師確保枠 13 名。

試験日程

試験区分		出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
一般入試	前期日程	1月22日～1月31日	2月25日・26日	3月6日	3月14日
	後期日程		3月12日・13日	3月20日	3月25日
推薦入試		12月12日～12月15日	1月27日・28日	2月6日	2月10日

入試科目

* センター試験の配点は 900 点満点を前期 450 点満点、後期 300 点満点に換算する。

試験区分	教科	科目(→は選択科目数)	配点	時間	
センター試験 (前期・後期)	国語	国。	100	80	
	地歴・公民	世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫政経→1。	100	60	
	数学	数Ⅰ・数Aと、数Ⅱ・数B、簿、情報→1の計2。	200	各60	
	理科	物、化、生→2。	300	各60	
	外国語	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓→1。	200	80	
個別試験	前期日程	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(列べ)。	150	180
		理科	物基・物、化基・化、生基・生→1。	150	
		外国語	コ英Ⅰ・コ英Ⅱ・コ英Ⅲ・英表Ⅰ・英表Ⅱ。	150	
		面接	個人面接。	-	
	後期日程	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(列べ)。	225	120
		理科	物基・物、化基・化、生基・生→2。	450	180
		外国語	コ英Ⅰ・コ英Ⅱ・コ英Ⅲ・英表Ⅰ・英表Ⅱ。	225	105
面接	個人面接。	-	-		

推薦入試

①推薦条件＝緊急医師確保枠は奈良県が指定する僻地医療機関または特定診療科において医療に従事することを希望する現役・1浪・2浪。地域枠は奈良県内の高校または県内居住で、卒業後は県内の地域医療に貢献しようとする強い意欲のある現役・1浪・2浪。②選考方法＝書類審査・センター試験(5教科7科目)の成績・学科試験(数学・理科・外国語)・面接によって選考する。面接で適性を著しく欠くと判断された場合は不合格になる。<センター試験> ◇国語＝国。◇地歴・公民＝世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫政経から1科目選択。◇数学＝数Ⅰ・数A必須、ほかに数Ⅱ・数B、簿、情報から1科目選択の計2科目。◇理科＝物、化、生から2科目選択。◇外国語＝英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1科目選択。<学科試験> ◇数学＝数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(列べ)。◇理科＝物基・物、化基・化、生基・生から1科目選択。◇外国語＝コ英Ⅰ・コ英Ⅱ・コ英Ⅲ・英表Ⅰ・英表Ⅱ。

2 年次編入学

理系学部にて1年以上在籍あるいは卒業後2年以内で所定の単位を取得し、TOEIC、TOEFL、IELTSで所定のスコアを有する者。書類審査・学科試験(数学・理科・英語)の合格者(10名程度)に面接(自然科学分野からの口述試験を含む)を課す。面接(口頭試問)で適性を欠くと判断された場合は不合格とする。

* 合否判定 一般入試はセンター試験・個別試験の総合点で判定する。面接で医師及び医学研究者となるための適性を著しく欠くと判断された場合は学科試験の成績にかかわらず不合格となる。

* 二段階選抜 一般入試は前期15倍、後期14倍で実施する。

* 試験場 一般・推薦＝本学(近鉄橿原線八木西口駅下車、徒歩約8分。またはJR桜井線畷傍駅下車、徒歩約10分)。

* 受験料 一般17,000円、推薦17,000円

入試のポイント

一般入試の募集人員配分は前期 22 名・後期 53 名。後期枠が広いだけに、他大学を含めた前期受験者の人気を集めている。センター試験は前期・後期とも 5 教科 7 科目、個別試験は前期・後期とも数学・理科・外国語の 3 教科 + 面接。前期はトリアージによる奈良県医大入試方式と呼ばれ、数学・理科・英語の 3 教科を同一時間内で解答するから、時間配分をどうするのがポイントとなる。知識だけでなく、医師を目指す者に大切な迅速、的確、冷静な判断力をみる試験として実施される。後期は 3 教科とも幅広い知識が試されるが、理科は 2 科目で解答時間が長く、配点も高いので、この出来がポイントとなる。過去問を研究して教科書で基礎を完全にするとともに、参考書などで応用力をつけておきたい。センター試験の配点は 900 点満点を前期は 450 点、後期は 300 点に換算している。

2017 年度入試DATA

●入学者選抜実施状況

* 2段階選抜は第1段階不合格者数を示す。

区分	募集人員	志願者	2段階選抜	受験者	当初合格	追加合格	合格者	競争率	入学辞退	入学者
前期	22	324	0	283	22	0	22	12.9	0	22
後期	53	1,418	676	288	53	8	61	4.7	8	53
推薦(緊急)	13	153	0	137	13	1	14	9.8	1	13
推薦(地域)	25	173	0	167	25	0	25	6.7	0	25

【合格者の成績】

カッコ内は2016年度。

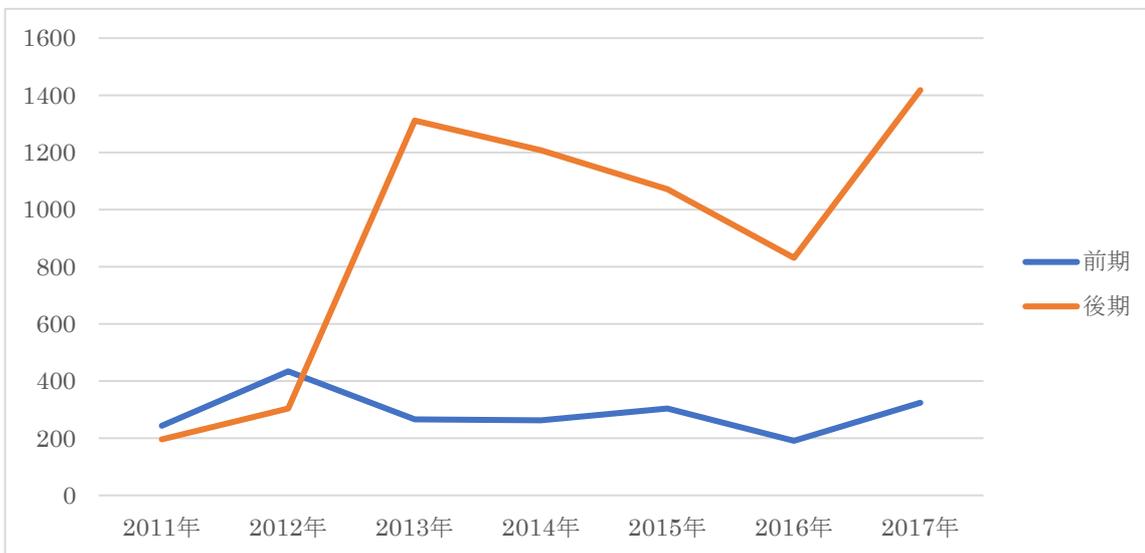
区分	配点	最高点	最低点	平均点
前期	900(900)	738.5(721.1)	668.9(663.5)	691.3(690.0)
後期	1200(120)	971.3(873.0)	755.2(725.8)	806.7(777.0)
推薦(緊急)	900(900)	734.5(794.6)	661.9(712.9)	690.5(747.2)
推薦(地域)	900(900)	743.2(806.2)	655.2(723.0)	681.0(748.3)

*入学者の現浪別内訳 現役46人、1浪41人、2浪18人、3浪以上8人。

*入学者の男女別内訳 男子82人、女子31人。

*入学者の出身者別内訳 大阪42人、奈良33人、兵庫18人、京都12人、埼玉・東京各2人、千葉・愛知・広島・高知各1人。

【志願者数の推移】



●小論文の内容

小論文は課さない。

●面接の内容

一般入試(前期・後期)・推薦入試とも入試2日目に行う。面接官3人、受験生1人の個人面接で、時間は5分～10分。面接の結果、医師及び医学研究者となるための適性を著しく欠くと判断された場合は学科試験の成績にかかわらず不合格とされる。